

地区版第14号

発行日：平成27年4月1日

# たちばな会だより

発行者：社会福祉法人たちばな会  
理事長 鈴木松壽  
住所：浜松市浜北区於呂514  
電話：(053) 588-3214

満開の桜とともに平成27年度がスタートし、社会福祉法人たちばな会が運営するたちばな授産所には利用者が1名、たちばな授産所およびサンステップには新卒職員各1名ずつが加わりました。新たな門出を迎え、希望と不安が相半ばという気持ちでしょうが、見守ってくれる仲間や先輩がいることを信じ、失敗を恐れなくて、積極的にそれぞれの日課や業務に取り組み、励んでもらいたいと思います。

今年度、たちばな会では2つの大きな整備事業を計画しています。1つは、昨年度からの継続事業であるグループホームいぶきの於呂地区内への新築移転です。農地の除外申請を始めとする各種申請手続きも順調に進み、今年度はいよいよ建物の建設着工そして引渡しとなります。

もう1つは、たちばな授産所の空調設備とトイレの改修です。施設開所以来の設備のため、傷みや汚れ・機能低下は如何ともしがたく、思い切って改修することにしました。幸い、共同募金会の助成もいただけることになりました。改修後は、施設がより利用しやすくなり、機器の省エネ対策効果もあって経費の削減も期待できます。

障害のある方たちが利用する施設には、その運営費として実施したサービスと利用人数に応じて報酬が支払われますが、上記のような整備事業については各法人の自助努力が求められているのが現状です。快適で充実した良い施設サービスを提供できるよう努力していきたいと思いますので、地域の皆様には、従来同様、ご理解ご協力をお願い申し上げます。（施設長 山下敏明）

## マイクロバスの購入助成金贈呈式 H27.3.26

購入代金として、(株)日本ロック・つくし会様が200万円  
たちばな会後援会様が100万円を助成

たちばな授産所は、この度マイクロバスを更新することになり、3月26日に新しいバスの納車がありました。購入に当たり、(株)日本ロック・つくし会会長で、たちばな会後援会の会長でもある米田良正様から、購入代金約561万円のうち併せて300万円を助成していただけることになり、当日、米田様より「所生の皆さん、新しいバスで施設に通い、お仕事頑張ってください。」の励ましの言葉とともにたちばな会理事長の鈴木松壽に贈呈されました。

また、(株)日本ロック・つくし会様には国道152号からの進入路の看板も新しくいただきました。



# 行事の紹介

地域の皆様に支えられて

## ◆ 26年度下半期の実施行事

< 10月 >

慰安旅行

< 11月 >

浜北ふれあい広場、収穫祭  
法人理事会・役員会

< 12月 >

餅つき大会、地域奉仕作業  
クリスマス会、慰労会

< 1月 >

新年会、初荷、成人の祝い

< 2月 >

節分

< 3月 >

工場見学・いちご狩り  
法人理事会・役員会

## 【ふれあい広場】 (H26. 11. 9)

浜北グリーンアリーナで開催された浜北ふれあい広場に参加しました。たちばな会は不用品バザーとポップコーン、焼き芋の販売を行いました。



当日はあいにくの雨にもかかわらず、多くの来場者でにぎわい、ポップコーンと焼き芋はどちらも並んで待つ人がでる程非常に好評でした。

## 【地域奉仕作業】 (H26. 12. 9)

12月3日～9日の障害者週間の一環として、地域奉仕作業を行いました。毎年、施設周辺の草刈作業を行っていましたが、今年はそれに加えて遠州鉄道芝本駅周辺のゴミ拾いとトイレ清掃を行いました。

日頃の登下所路をきれいにすることで、利用者さんたちにも地域の一員としての自覚が芽生えればと思います。



## 【節分】 (H27. 2. 3)

たちばな授産所では、節分の日には豆まきを行いました。今年の年男・年女に豆をまいてもらい、今年一年の無病息災をみんなで願いました。



## 【工場見学・いちご狩り】 (H27. 3. 18)



雨の降る生憎の天気でしたが、午前中に「トリイソース」で有名な鳥居食品の工場見学、午後にはいちご狩りを実施しました。

鳥居食品ではソースのできる過程を見学させていただき、

最後にはソースの瓶詰め体験をすることができ、利用者さんたちは非常に興味深く工場見学をされていました。

また、いちご狩りは、たくさん実っているいちごを思い思いに食べることができ、とても楽しく満足のいくものでした。



## 職員募集

職種

職業指導員

仕事内容

利用者さんの作業や生活面の支援  
勤務

月曜～金曜 8:25～17:25

問合せ先

053-588-3214 担当：平野